

「平成18年度第3回特許ビジネス市」 (技術全般) 開催報告

目 次

1. 開催概要1
1) 開催日時等1
2) プログラム1
3) 当日の状況2
2. 開催結果3
1) 招聘者・一般参加者の投票結果3
2) 一般参加者アンケート結果4 ~ 6

1. 開催概要

「平成18年度第3回特許ビジネス市」は、特許流通促進事業の一環として、技術全般を対象に特許技術等のシーズを保有する方々から、特許技術の内容・効果、ビジネスプラン、ライセンス条件等を説明していただき、会場の参加者から、これらシーズ技術のライセンス、商品開発のための共同研究、商品の販売協力、事業資金の支援等、各種アライアンスの申し出を募る場を提供することを目的として開催した。

1) 開催日時等

日時：平成19年1月23日(火) 10:30～15:30

場所：東京台場・ホテル日航東京 1階シリウス

シーズ発表案件：7件

参加者数：延べ 178名

2) プログラム

プログラムは、表1の通りである。なお、各発表案件については、プレゼンテーション17分、質疑応答10分、アライアンスに関するアンケート3分の計30分の時間配分とした。

表1 プログラム

時刻	発表案件	案件提供者	参加者数
10:30～10:50	主催者挨拶、オリエンテーション		
10:50～11:20	ゼロ熱膨張材料とその応用製品	松下電器産業(株)	85
11:20～11:50	鋳込み成形による大型セラミックスの製造技術	岐阜県	83
11:50～12:20	金属ガラス球の製造方法およびこの方法で製造された金属ガラス球、並びにその製造装置	(株)真壁技研、 (独)科学技術振興機構、 川崎亮氏	84
12:20～13:20	<昼食休憩>		
13:20～13:50	光触媒チタンアパタイトを含有させた抗菌樹脂製品	富士通(株)	103
13:50～14:20	ナノ多孔質体フィルムのナノバブル発生装置	(株)ナック、 三輪實氏、武野明義氏	101
14:20～14:50	環境に配慮した側溝改修工法	高橋土建(株)	82
14:50～15:20	瞳孔中心確認記録装置	星野龍一氏	66
15:20～15:30	総評		

3) 当日の状況

当日会場には、金融・ベンチャーキャピタル・民間知財業・シンクタンク・弁理士の各分野からの招聘者6名の他に、一般参加者延べ172名の参加があった。

今回の特許ビジネス市は、国際特許流通セミナー2007と同時開催され、技術全般を対象とした。発表案件毎の参加人数は、特許ビジネス市への参加者がセミナーも聴講していたためか、66名～103名とかなり変動した。

各案件発表後の質疑応答時間には、発表者と招聘者との間の意見交換の他、一般参加者からの質疑も多くあり、参加者が各案件に強い関心をもっており、特許活用に向けた意欲が向上していることがうかがわれた。

また、「電子集計システム」の活用により、案件発表毎に参加者の投票結果を瞬時に集計し、発表内容への興味の有無、売上予測や支援協力の申し出の回答状況をその場で示すことができ、会場を盛り上げることにつながった。特に、参加者の各発表案件への関心の高さからか、参加者の投票割合が90%前後と高かったことが特徴であった。

会場前のホワイエに設けた展示ブースには、各案件発表後や昼食休憩時、また、全案件の発表終了後にも、多くの人が集まり、各案件の内容に、より踏み込んだ質疑応答が行われた。さらに、別途準備した個別相談コーナーでは、具体的なライセンス等に関する個別相談が熱心に行われ、今後の成約が期待できる。

最後に、今回の特許ビジネス市に関して、招聘者から

発表内容が、技術面のみでなく、ビジネスプラン・プレゼンテーションも充実してきており、興味深く参加できた。

この場に参加した皆様に、各発表案件が何らかの成約に繋がるよう協力を
お願いしたい。

との総評があった。

2. 開催結果

招聘者・一般参加者による発表案件に対する売上予測や、アライアンスについての投票結果(複数回答)及び一般参加者のアンケート結果を以下に示す。

1) 招聘者・一般参加者による投票結果

招聘者・一般参加者による投票結果のまとめを表2に示す。

表2 招聘者・一般参加者による投票結果のまとめ

案件名		1 ゼロ熱膨張材料とその応用製品	2 鋳込み成形による大型セラミックスの製造技術	3 金属ガラス球の製造方法およびこの方法で製造された金属ガラス球、並びにその製造装置	4 光触媒チタンアバタイトを含有させた抗菌樹脂製品	5 ナノ多孔質体フィルムのナノバブル発生装置	6 環境に配慮した側溝改修工法	7 瞳孔中心確認記録装置
提供者		松下電器産業(株)	岐阜県	(株)真壁技研、科学技術振興機構、川崎亮氏	富士通(株)	(株)ナック、三輪實氏、武野明義氏	高橋土建(株)	星野龍一氏
単年度売上予測	1億未満	2	8	4	3	10	7	20
	1~10億	12	18	12	28	28	24	19
	10~50億	16	6	14	23	13	17	3
	50億以上	3	2	9	9	4	9	0
	分からない	45	39	39	27	33	14	18
事業参画	ライセンスを受けたい	1	0	2	2	1	0	0
	事業化支援の検討	1	4	3	6	5	6	2
	ライセンス先の紹介	7	8	6	18	12	24	6
	共同研究先・用途開発先の紹介	11	7	14	13	17	9	6
	資金協力したい	1	1	0	0	3	0	0
	特に関心がない	54	51	45	47	45	31	46

2)一般参加者アンケート結果

一般参加者のアンケート結果を表3～5.3及び図1～3.3に示す。

一般参加者の職業

表3 一般参加者の職業

選択項目	割合(%)
一般企業(大企業)	14.9%
一般企業(中小企業)	26.9%
金融関係	1.5%
シンクタンク	7.5%
知的財産関連企業	16.4%
大学・公設試験研究機関	4.5%
個人	11.9%
その他	16.4%

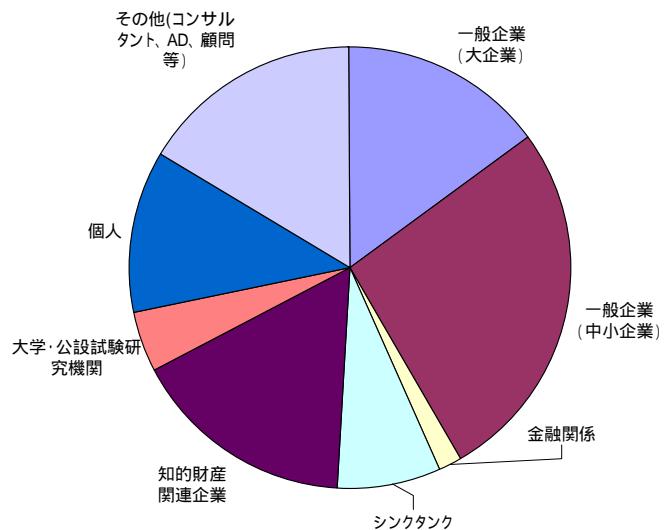


図1 一般参加者職業

一般参加者の職種

表4 一般参加者の職種

選択項目	割合(%)
研究職	11.9%
知的財産等管理部門	11.9%
経営者	25.4%
技術職	14.9%
事務職	4.5%
その他	31.4%

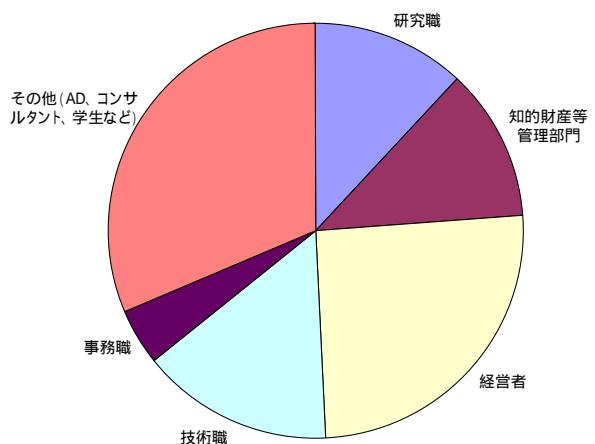


図2 一般参加者の職種

「平成18年度第3回特許ビジネス市」全体について(全て5段階評価)

i) 内容について

表5.1 全体内容の評価

選択項目	割合(%)
大変良かった	13.4%
良かった	67.2%
普通	17.9%
あまり良くなかった	1.5%

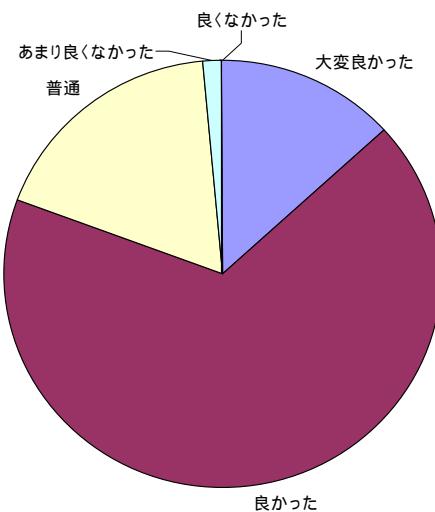


図3.1 全体内容の評価

ii) 案件の選定について

表5.2 案件選定の評価

選択項目	割合(%)
大変良かった	10.4%
良かった	49.3%
普通	31.3%
あまり良くなかった	9.0%

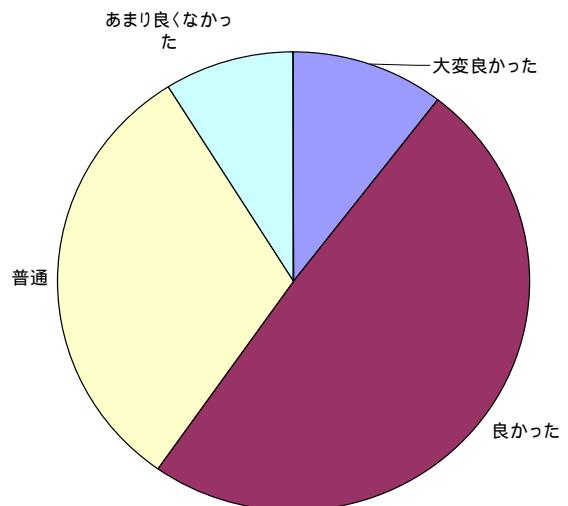


図3.2 案件選定の評価

iii) 今後の継続開催について

表5.3 継続開催に対する意見

選択項目	割合(%)
ぜひ継続してほしい	35.8%
継続してほしい	59.7%
どちらとも言えない	4.5%
あまり必要ない	0%

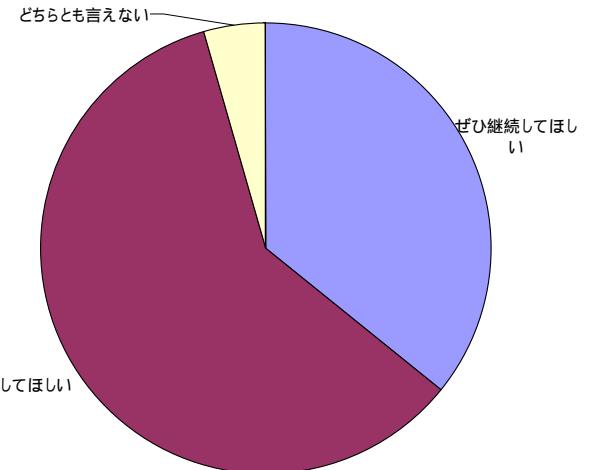


図3.3 継続開催に対する意見